

令和4年度 今治工業高等学校シラバス

教科	公民	科目	公共	単位数	2単位	学年	1学年
学科	工業	教科書	高等学校 新公共（第一学習社）				
副教材							
学習目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。						
	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			備考	
			知技	思判表	主体		
1 学期	4月	第1編 公共の扉 第1章 公共的な空間をつくる私たち ①社会に生きる私たち②個人の尊厳と自主・自立 ③多様性と共通性④伝統文化とのかかわり⑤自立した主体を目指す	◎	○	○	・中学校の内容を復習しながら進める。	
	5月	第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方 ①人間と社会の在り方についての見方・考え方	○	◎	○		
		第3章 公共的な空間における基本原理 ①人間の尊厳と平等、個人の尊重②民主主義と法の支配 ③自由・権利と責任義務④日本国憲法に生きる基本原理	◎	○	○		
	6月	第2編 自立した主体として社会の形成に参画する私たち 第1章法的な主体となる私たち 主題1 法や規範の意義と役割 ①私たちと法②法と基本的人権 ③自由に生きる権利 ④平等に生きる権利 ⑤安全で豊かに生きる権利⑥法をよりよいものにする権利	◎	○	○		
		主題2 契約と消費者の権利 ①さまざまな契約と法 ②消費者の権利と責任	○	◎	○		
	7月		◎	○	◎		
			○	○	◎		
2 学期	8月	主題3 司法参加の意義 ①裁判所と司法 ②国民の司法参加	○	○	◎	・中学校の内容を復習しながら進める。	
	9月	第2章 政治的な主体となる私たち 主題4 政治参加と公正な世論形成 ①私たちと選挙 ②選挙の現状課題 ③世論の形成と政治参加 ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉	◎	○	○		
		◎	◎	○			
	10月	主題5 国際社会と国家主権 ①国家と国際法 ②国境と領土問題 ③国際連合の役割と課題	◎	○	○		
		主題6 日本の安全保障と防衛 ①平和主義と安全保障 ②日本の安全保障体制の変容③核兵器の廃絶と国際平和	○	◎	○		
	11月	主題7 国際社会の変化と日本の役割 ①今日の国際社会 ②人種民族問題と地域紛争③国際社会における日本の役割	◎	○	○		
		第3章経済的な主体と私たち 主題8 雇用と労働問題 ①私たちと経済 ②労働者と権利 ③労働環境と課題	◎	○	○		
	12月	主題9 社会の変化と職業観①日本経済のこれまでとこれから②技術革新の進展 ③現代の企業④中小企業の現状と課題⑤日本の農林水産業	◎	○	○		
主題10市場経済の機能と限界①市場経済と経済運営②市場のしくみ ③経済発展と環境保全④国民所得と私たちの生活⑤経済成長と国民福祉		◎	○	○			
3 学期	1月	主題11 金融の働き ①金融の意義と役割 ②金融のいま	○	○	◎	・中学校の内容を復習しながら進める。	
		主題12 財政の役割と社会保障 ①財政のしくみと租税 ②日本の財政の課題 ③社会保障と国民福祉 ④これからの社会保障	◎	○	○		
	2月	主題13 経済のグローバル化 ①国際分業と貿易 ②国際収支と国際経済体制 ③外国為替相場の動き ④グローバル化する経済 ⑤地域経済統合⑥国際社会における貧困格差 ⑦地球環境問題⑧資源エネルギー問題⑨国際社会のこれから	◎	○	○		
		第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち ①排出権取引を考える ②ベストミックスを考える ③ゲノム編集を考える ④インターネット投票を考える ⑤フェアトレードを考える	◎	○	○		
3月		◎	○	○	・生徒間で話しあわせる。		

※ 評価の観点欄は、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を記入している。

評価方法	定期考査、授業態度、発問評価、ノート提出、小テスト、レポート作成による観点別評価
------	--